

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【京都府】

学校名【 京都府立久御山高等学校 】

1 実践テーマ	【Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ】
2 実施対象者	スポーツ総合専攻1・2・3年生
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（保健体育）</p> <p>② 行事名（小高連携事業・オリパラ講演会）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（東角小学校運動会）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	<p>普段は競技力向上に対する意識がほとんどの生徒に、小学生との交流を通して、スポーツを「支える」価値や意義を理解させるとともに、スポーツ指導での交流を通じて人間的成長を図る。また、パラリンピック選手の講演から、自己の取り組みを見つめ直し、更なる向上への意欲を高める。</p>
5 取組内容	<p>1 久御山町立東角小学校運動会ボランティア活動</p> <p>(1) 日程 平成30年9月15日（土）</p> <p>(2) 場所 久御山町立東角小学校グラウンド</p> <p>(3) 内容 東角小学校運動会の競技補助・準備等手伝い</p> <p>2 小高連携事業（1・2年生）</p> <p>(1) 日程 平成30年1学期～2学期（2年生） 平成30年2学期～3学期（1年生）</p> <p>(2) 場所 京都府立久御山高等学校 久御山町立佐山小学校・東角小学校</p> <p>(3) 内容 「生涯を通してスポーツの振興発展にかかわる資質や能力の育成」を目的として、小学生にたいして2年間を通じた体づくり運動を指導する。</p> <p>3 パラリンピック選手による講演会</p> <p>(1) 日程 平成31年1月18日（金）</p> <p>(2) 場所 京都府立久御山高等学校体育館</p> <p>(3) 内容 森卓也氏（陸上投擲）による講演</p>

6主な成果

1 久御山町立東角小学校運動会ボランティア活動

運動会進行の補助、準備・片付けなどの手伝いをさせていただきました。参加生徒たちは、小学生から感謝の言葉をかけてもらい、達成感と満足感を得ていたようである。また、自分たちのスポーツ大会や文化祭、試合なども多くの方がいろいろなところで関わっていただいているからできることだと改めて感じたようである。



〈競技準備〉



〈玉入れ補助〉

1 小高連携事業

(2年生)

平成29年度から佐山小学校3年生児童を対象に事業を開始してきた。29年度は児童との交流と関係を築くためさまざまな体ほぐしの運動を一緒に実施した。その後小学生の体力の実態などを踏まえ、指導案を作成し、模擬授業を繰り返し実践した。30年度も模擬授業などを繰り返し行い、内容を修正しながら決定した内容を小学生に指導した。小学生も楽しみながら参加してくれ、充実した事業となった。



〈体づくり運動風景〉



〈反復横跳び測定風景〉

(1年生)

大学より講師を招き、体力の構成要素や小学生の体力に応じた体づくり運動の指導について講義していただいた。その後実際に小学生(3年生)にたいして簡単なリズム体操を8グループに分かれて指導をした。現在は指導案づくりと模擬授業に取り組んでいる。



〈交流風景〉

3 講演会

講師に、2018年パラリンピックアジア大会陸上競技日本代表の森卓也選手にお越しいただいて講演会を実施した。森選手は投擲の選手で、当日は砲丸投げの投げる台も持参していただき、生徒はその台に実際に座らせていただくことができた。とても明るく気さくにお話をされ、生徒も森選手の人柄に魅力を感じ、話に引き込まれている様子であった。

小さなことでもいいからたくさんの夢や目標を持つこと、人との出会いを大切に、そこから多くのことを学ぶこと、まずは何でもやってみる。やってみてから考えることなど、生徒の心にたくさんのことが響いた講演会となった。



〈講演の様子〉

7実践において工夫した点
(事業の
特色)

・小高連携事業では、小学生中学年の体力がどの程度か実態を調べ、それに合った運動を考え、実践し、修正するということを繰り返し行った。

8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none">・講演会では講師の決定が大変難しい。・小学生との交流の機会を増やしたいが、授業の関係や学校行事などで時間の調整が難しい。
9 来年度以降 の実施予定	<ol style="list-style-type: none">1 運動会ボランティア活動2 小高連携事業3 オリパラ講演会